

# 2019年度 自治体学会事業報告（案）

## I 第33回自治体学会堺大会の開催

第33回自治体学会に先立ち、8月23日（金）に、第35回全国自治体政策研究交流会議が開催された。

今回は新たな試みとして、政策研究交流会議のあとに、連携を深める観点から、自治体学会の研究発表セッションと特別企画を開催した。その後の情報交換会は、堺市と自治体学会の共催で実施し、その冒頭で自治体学会賞表彰式を行った。

- ① 日時：2019年8月23日（金） 16:15～17:45  
24日（土） 9:30～15:45
- ② 会場：堺市産業振興センター。但し23日の特別企画は、さかい新事業創造センター。
- ③ テーマ：次代の自治を創る力～自由・自治都市 堺から～
- ④ 参加者：約320人

大会では、6つの研究発表セッションと特別企画、8つの分科会、ポスターセッション及び自治体学会賞表彰式を実施した。

### ⑤ 大会の概要

8月23日（金）

#### 1 研究発表セッション（16:15～17:45）

セッションA	まちづくり	発表3件
セッションB	SDGs・グリーン経済	発表3件
セッションC	政策法務	発表3件
セッションD	情報技術・情報システム、政策形成	発表3件
セッションE	議会、人材育成	発表2件
セッションF	地方独立行政法人・行政委員会	発表2件

#### 2 特別企画（16:15～17:45）

自治体とものづくりと新事業創出を考える勉強会

#### 3 自治体学会賞表彰式

田村明まちづくり賞：2件、自治体学研究奨励賞：1件 ※受賞者はⅢ-3で紹介

8月24日（土）

#### 4 分科会（午前の部 10:30～12:30 午後の部 13:45～15:45）

- 分科会1（地元企画）連携・協働と簡単に言うけれど！  
～高齢化する泉北ニュータウンを中心に専門家からの発信
- 分科会2 無縁化時代の墓地行政～政策法務の視点から～
- 分科会3 「自治体戦略2040構想」をどう受け止めるのか？  
～現場の視点を踏まえて～
- 分科会4（公募企画）ワカモノ×ヨソモノ＝職員の成長  
～人材育成に必要なものとは？～

- 分科会 5 水をめぐる自治と責任 ～水道法改正を契機に考える～
- 分科会 6 沖縄・辺野古と日本の地方自治 ～憲法保障の視点で考える～
- 分科会 7 SDGs を問い直す/SDGs で問い直す ～自治体・地域社会の新しい未来～
- 分科会 8 IT・AI・ビッグデータと地域社会 ～「自治」の道具とするために～

#### 5 ポスターセッション (23日 16:15～17:45、24日 9:45～15:45)

参加団体による展示及び資料の配布を通して参加者が交流・意見交換をできる場として開催。

参加団体：22 団体

#### 6 エクスカーション

24日 Aコース 市民ボランティアガイドと巡る！堺臨海エリアと工場夜景バスツアーコース

25日 Bコース 堺の古墳と歴史を深く知る！仁徳天皇陵拝観とVR体験、お抹茶と博物館観覧コース

#### 7 大会の詳細

大会の詳細は、学会誌 33-1 号（2019 年 11 月末発行）に記載。

## II 総会・評議員会・理事会・部会等の開催

学会の運営等に関して各会議を開催した。

### 1 総会

2019 年 8 月 24 日（土）9:30～10:25 に堺市産業振興センター コンベンションホールで開催。

2018 年度事業報告案、2018 年度決算報告案、2019 年度事業計画案、2019 年度収支予算案及び規約改正案は、原案のとおり承認された。なお、決算については、監事より概ね適切に処理されているものの、効率性、透明性の確保の観点から改善の必要がある旨の報告があった。監査報告に基づき、特別財産基金のあり方や学会の運営体制の見直しなどについて意見が交わされ、今後の改善方策については、総務部会の協力のもと理事会で検討することとされた。

顧問の委嘱と 2020 年度の大会開催地について等の報告があった。

### 2 評議員会

#### ① 2019 年 8 月 23 日（金） 12:00～13:15：堺市産業振興センター コンベンションホール

2018 年度事業報告案、2018 年度決算報告案、2019 年度事業計画案、2019 年度収支予算案及び規約改正案が協議され、原案のとおり総会に提案されることとなった。なお、監事より、決算について改善の必要がある旨の報告があり、特別財産基金や学会の運営体制などについて意見が交わされた。また、総会への報告事項等について確認された。

#### ② 2020 年 3 月 5 日（木）～31 日（火）

2019 年度 2 回目の評議員会は、新型コロナウイルスの感染が広がる状況を受け、書面による会議の開催に変更した。

2019 年度事業報告案、2019 年度決算報告案、2020 年度事業計画案、2019 年度収支予算案及び役員推薦委員会の設置案が協議された。2020 年度熊本大会の企画案や事務所移転等について報告された。

監査意見及び学会運営課題への対応案について、意見募集を行った。

### 3 理事会

- ① 2019年7月7日（日） 於：学会事務所会議室  
総会提出議案について協議、検討。各部会からの報告。
- ② 2019年12月22日（日） 於：学会事務所会議室  
監査意見及び学会運営課題への対応策について協議、検討。各部会からの報告。2021年度大会開催地等について。
- ③ 2020年2月24日（月） 於：東京大学総合研究棟5階研究会室  
監査意見及び学会運営課題への対応策について協議、検討。評議員会提出議題について協議、検討。各部会からの報告。事務所移転について協議、検討。  
新型コロナウイルスの感染が広がる状況を受け、3月14日開催の評議員会の、東京での開催を取りやめ、書面による会議開催を決定。

### 4 企画部会

堺大会の開催内容の協議、検討。

- ① 2019年5月26日（日） 於：堺市役所内会議室
- ② 2019年8月23日（金） 於：堺市産業振興センター コンベンションホール  
熊本大会の企画内容について協議検討。
- ① 2019年12月7日（土） 於：東洋大学白山キャンパス6号館4階6406教室
- ② 2020年1月25日（土） 於：熊本市役所内会議室
- ③ 2020年2月22日（土） 於：メーリングリストでの開催
- ④ 2020年3月20日（金） 於：九州大学東京オフィス会議室 （予定）  
参考（堺大会の企画内容について協議検討。）
- ① 2018年12月9日（日） 於：法政大学富士見校舎
- ② 2019年1月14日（月） 於：堺市役所内会議室
- ③ 2019年2月16日（土） 於：東洋大学白山キャンパス1号館1407教室
- ④ 2019年3月24日（日） 於：九州大学東京オフィス会議室

### 5 編集部会

学会誌の発行内容について協議、検討し、編集した。また、大会において学会誌を販売した。

- ① 2019年11月10日（日） 於：学会事務所会議室

### 6 地域支援部会

部会長は、田中富雄氏から、南部浩一氏に交代した。

メーリングリスト上で、次の事項について随時協議、検討し、決定した。

- ・自治体学会自治立志塾（集中講義）の企画開催等について
- ・自治体学会講演会の企画開催等について

### 7 研究支援部会

投稿論文に関して、投稿の促進を行うとともに、査読・修正・採否・学会誌での取扱い等について、メールを活用しながら審議を進めた。

- ① 論文応募についての促進活動
  - ・ 堺大会のポスターセッションへの参加
 

「研究論文を書こう！相談コーナー」を開設し、チラシ「研究論文を書こう！」を配布するとともに、大会参加者と論文作成について懇談を図った。
  - ・ 研究発表セッションにおけるコメンテーターとして参加
- ② 2019年9月5日（木）～14日（土） 査読結果をもとに論文審査。前期掲載論文の決定。  
11件応募（再1件）。2件掲載。
- 2020年1月5日（日）～26日（日） 査読結果をもとに論文審査。後期掲載論文の決定。  
14件応募（再4件）。4件掲載予定。

## 8 総務部会

資料作成、経理等の学会事務をサポートするとともに、会員管理、メーリングリスト・ホームページ管理の在り方について検討を行った。2019年度総会における監査意見及び学会運営課題への対応案について、協議、検討した。

また、総会、評議員会、理事会に同席し、議事録を作成した。

なお、2019年8月23日（金）（堺市）にオフ会を開催し、当面の課題について検討を行った。

## 9 学会賞委員会

第9回自治体学会賞の審査を行い、表彰者を決定した。

- ① 2019年6月16日（日） 於：学会事務所会議室
- ② 2019年7月14日（日） 於：学会事務所会議室

## III 実施事業

### 1 自治体学会堺大会の開催

再掲（Iを参照）

### 2 学会誌の発行

- ① 学会誌 33-1号、1,700部を発行し（2019年11月）、全会員及び関係機関に配布した。  
掲載内容：堺大会における、分科会、研究発表セッション、特別企画、ポスターセッション、学会賞等を報告。研究論文、研究ノートの掲載。
- ② 学会誌 33-2号、1,500部を発行し（2020年3月）、全会員及び関係機関に配布した。（予定）  
掲載内容：特集「水とどう向き合うか～地域・自治体と「水」問題」他。研究論文、研究ノートの掲載。

### 3 学会賞の授与

2019年8月23日（金）に開催された自治体学会堺大会において、学会賞を下記の方々に授与した。

○田村明まちづくり賞

\*受賞者：千里市民フォーラム

対象活動：ニュータウンにおける住民主導の多彩なプラットフォーム活動

\*受賞者：コトラボ合同会社代表 岡部友彦

対象活動：地域資源を活用した各地における地域再生活動

○自治体学研究奨励賞

\*受賞者：出雲明子

対象論文：働き方改革と公務労働－同一労働同一賃金による労働法と公務員法の接近－

#### 4 研究活動への支援

会員の研究活動への支援（投稿論文の査読）。

○投稿論文の査読を実施し、掲載論文を決定した。

前期分（33-1号掲載） 投稿数 11件 掲載論文（研究論文1件 研究ノート1件）

後期分（33-2号掲載） 投稿数 14件 掲載論文（研究論文1件 研究ノート3件）

○ポスターセッションへの参加

堺大会ポスターセッションにおいて、冊子「研究論文を書こう！」を配布し、作成方法等の相談を行った（前掲Ⅱ-7-①を参照）。

○研究発表セッションの開催

堺大会における研究発表セッションでの研究発表 発表：16件

#### 5 情報の収集と発信

○ホームページによる情報提供

事業に関する情報発信を随時行い、地域活動支援事業については、会員からの要望を受けてトップページに掲載した。

○情報の収集・提供

学会員の提供情報に基づき最新情報の収集・提供をした。

日本学術会議が公表する情報を会員に提供した。

○会員相互の情報交流

メーリングリストを運用し、会員間の情報交換を進めた。

#### 6 地域活動への支援

① 2019年度北海道自治体学会政策シンポジウム

\*申請者：北海道自治体学会（承諾評議員：安田あきの）

\*開催日・会場：2019年5月25日（土）、北海道大学 学術交流会館 小講堂

② 2019自治体学会堺大会プレ大会

\*申請者：堺大会プレ大会実行委員会（承諾評議員：田中優、松井美幸）

\*開催日・会場：2019年5月25日（土）、堺市役所本館3階会議室

③ 2019年度東海自治体学研究会 「2040年自治体の未来はこう変わる」

\*申請者：東海自治体学研究会（承諾評議員：加藤洋子、玉田直哉）

\*開催日・会場：2019年7月13日（土）、ウインクあいち 11階1104会議室

④ 自治体法務合同研究会関西おおつ大会

\*申請者：自治体法務合同研究会関西おおつ大会実行委員会（承諾評議員：坂居雅史）

\*開催日・会場：2019年8月10日（土）11日（日）、ピアザ淡海（滋賀県立県民交流センター）

⑤ 近畿自治体学会 20 周年メモリアル座談会

\*申請者：近畿自治体学会（承諾評議員：田中優、畑中久代）

\*開催日・会場：2019 年 11 月 2 日（土）、PLP 会館

⑥ 北海道自治体学会地域フォーラム in きこない

\*申請者：北海道自治体学会（承諾評議員：安田あきの）

\*開催日・会場：2019 年 11 月 23 日（土）24 日（日）、木古内町中央公民館講堂

## IV 事務局運営

2014 年 4 月 1 日から、東京都千代田区神田錦町 2-1 に事務局を移転し、学会事務を行っている。事務局について、貸主側から 2019 年 5 月末の契約終了の通知があったため、新たな事務所を検討し、6 月 1 日から、東京都千代田区神田司町 2-19 司 3331 202 号室に移転した。

事務局には、専従者 1 名（勤務日数：年間 80 日間程度）を含む 3 名を置き、総務部会員の協力を得て理事会との連携協力のもと事務局を運営した。

事務局の具体的な事務内容は、会員管理及び会計処理のほか、各部会の事務処理、総会・大会開催時の事務処理等である。